

入試方式	科 目	学 部	学 科	分野・コース	
ゼミ方式	講義と資料の理解	文芸学部	文芸学科	—	
受験番号		氏 名		採 点	

I. 講義の内容について、以下の問に答えなさい。解答はすべて解答用紙に記入すること。

問1 文学・芸術作品における「アダプテーション」の説明としてもっとも適切なものを、次の中から選び、番号を答えなさい。

- 1 既存の文学作品を元の言語から別の言語に置き換えること
- 2 既存の芸術作品を一度ばらばらにしてもう一度組み立てなおすこと
- 3 既存の文学作品に何らかの解釈や脚色を加えて新たな作品を作ること
- 4 既存の芸術作品の傷んだところを直して元どおりにすること

問2 道成寺伝説の説明としてふさわしくないものを、次の中から一つ選び、番号を答えなさい。

- 1 女性が若僧に恋い焦がれるあまり、大蛇となって安珍を追いかけて、ついに鐘ごと焼き殺してしまう話である。
- 2 はじめは仏教説話として語られたが、若僧に対する女の恋の物語に対する関心が高まり、数々の芸能に取り上げられた。
- 3 道成寺の縁起として知られ、道成寺に所蔵される『道成寺縁起絵巻』にその物語が描かれている。
- 4 平安時代に書かれた女流文学作品であり、和歌と物語から成る歌物語のひとつとしても知られる。

問3 文楽に取り入れられた「道成寺」の説明としてもっとも適切なものを、次の中から選び、番号を答えなさい。

- 1 長編の物語の中に、道成寺伝説を使っているということが分からないように組み込まれている。
- 2 複雑な人物関係を描くことで、安珍を焼き殺した清姫の気持ちを深く掘り下げている。
- 3 川を渡る際に着物の帯を長く引いて蛇のように見せる工夫など、人形の特性を生かした演出が使われている。
- 4 川を渡る娘の姿が少しずつ大蛇に変わっていく様子をリアルに見せている。

問4 能の『道成寺』の説明としてもっとも適切なものを、次の中から選び、番号を答えなさい。

- 1 大蛇と化した女が恋する若僧を鐘ごと焼き殺した事件から、かなり年月を経た道成寺での出来事を描いている。
- 2 若僧への女の恋の執念は、道成寺の僧侶たちへと向けられる。
- 3 「乱拍子」といわれる演出では、主役の白拍子が足をリズムカルに踏み鳴らす。
- 4 「急ノ舞」といわれる演出では、恐ろしい般若の面をつけて舞う。

問5 歌舞伎の『京鹿子娘道成寺』の説明としてもっとも適切なものを、次の中から選び、番号を答えなさい。

- 1 能の『道成寺』の物語を重視してそのまま借用している。
- 2 組曲のような構成で、一人の役者が女形の様々な姿を踊り分ける。
- 3 次々と衣裳を替えるのは、安珍に対する清姫の恋心の変化を表している。
- 4 衣裳ごとに別々の役者が出てきて踊ってみせるところに、特徴がある。

入試方式	科 目	学 部	学 科	分野・コース	
ゼミ方式	講義と資料の理解	文芸学部	文芸学科	—	
受験番号		氏 名		採 点	

Ⅱ. 次の文章を読んで、以下の問に答えなさい。解答はすべて解答用紙に記入すること。

普段あまり意識しないことかもしれないが、現代人の生活はいたるところで、広い意味での「アダプテーション」と呼べるものに取り囲まれている。世界の名作も日本の古典も――あまり褒められたことではないかもしれないが――映画を見て知る人のほうが、いまでは多いのではないだろうか。A『アンナ・カレーニナ』も、『高慢と偏見』も、はたまたB『伊豆の踊子』だって、映画は見ているけれども原作は読んでいないという人はけっこう多いに違いない。

テレビをつければ、子供たちに人気の高いアニメ番組が《ア》目に飛び込んできると、その大部分は最初に紙媒体の雑誌に発表されているマンガがもとになっているのだから、これはテレビ向けアダプテーションである。このようにオリジナルを――そもそも「オリジナル」というものが特権的に存在しているという確信じたい揺らいでいるのが、現代である――別のメディアや、別の文脈に移し替えて再生産し、流通させることを一般に「アダプテーション」と言うわけだが、これは《イ》高級な芸術や文学に限った話ではない。

グローバル化のこの①ジセイ、大量生産され、世界中で流通する商品はどこでもまったく同じものではないかと思いたくなるが、世界中ほとんどの国にもあるのではないかと思われるマクドナルドでさえ、国によって量や味付けが微妙に違うようだし、そもそも日本では日本だけのメニューも開発されている。これなどは、グローバルなものを、ローカルな好みにちよつと適応させたもの、つまり「グローバル」なアダプテーションの例である。食文化の分野ではこの種のアダプテーションが不断に行われている。

世界数十ヶ国語に翻訳され、特に影響力の大きい英訳を通じていまや完全に世界文学の一部になっている村上春樹の文学も、もともと日本語で書かれたことの②コンセキを消し去った、無味無臭の英語になって流通しているとは言えないだろう。小さな例を一つだけ挙げる。「かえるくん、東京を救う」という愛すべき短編には、自分のことを「かえるくん」と呼んでくださいと執拗に主張するカエルが登場し、命がけで地下の「みみずくん」と戦って東京を大地震の被害から救うのだが、「かえるくん」という呼びかけは《ウ》うまく翻訳ができない。そこで英訳者は大変苦勞し、作品の表題は”Super-Frog Saves Tokyo”としたのである。「スーパー・フロッグ」というのは《エ》「スーパーマン」を生み出したアメリカという国の大衆的想像力にはアピールしそうだが、日本語の柔らかさを生かしたちよつとおとぎ話風の「かえるくん」という響きからはだいぶ離れてしまった。これも文学作品における局所的なアダプテーションの好例である。

こういう例はグローバル化の時代だからこそ、私たちの生活のいたるところに見られる。文学や映画、マンガと言った創作に限らず、きわめて実用的な領域にもあることを示す、面白い例をあと一つだけ挙げておこう。交通信号の赤・黄・緑という色は当然万国共通のはずだが、じつは日本の「緑」の信号は他国に比べるとやや青色よりに作られている。日本語ではもともと「青」は「緑」もカバーする領域の広い色名だったので、それに「アダプト」した結果だという（いまでも「緑信号」とは言わずに、「青信号」というのは、その伝統が残ったものだが、日本語ではこの種の用法では「青」は実際には「緑」を表すことが多い）。

これほど現代の私たちの生活は、アダプテーションに取り囲まれている。しかし、その重要性の割には、それを「アダプテーション」と認識し、きちんと研究しているかというと、まだまだそうは言えないようだ。その理由は、少なくとも芸術や文学の場合には、アダプテーションが「オリジナル」に対して二次的で劣ったもの、自立しては存在しえないもの、という思い込みが長いことあり、いまだに③フッシュクされていないからではないだろうか。

ここまで、アダプテーションとはどの範囲でどんなものを指すのか、明確な定義を示さないまま、それがおびただしく存在しているとだけ言ってきたが、じつはアダプテーションを正確に定義し、境界を定めるのは思ったよりも④ヤッカイな仕事である。比較的是っきりしているように見える文学作品とその映画化の場合にも、両者の関係は複雑で様々な場合があるので、一般化は難しい。外国の文学作品を移入する場合に行われるアダプテーションにおいては、実際には翻訳との間に境界線を引くことが容易でない場合も多い。

また、アダプテーションの訳語としてしばしば「翻案」という言葉が使われるけれども、この言葉には日本では独自の歴史があり、その守備範囲は、英語のアダプテーションとはだいぶ異なっていることにも留意したほうがいだろう。日本では鎖国を解いて始まった明治時代に、西欧の文物を激しい勢いで移入し消化するプロセスの中で、外国文学をもとにした「翻案」という方法がしばしば大胆に用いられた。つまり、原作の筋や内容を借りながらも、場所を日本に移し替えたり、人名を日本

入試方式	科 目	学 部	学 科	分野・コース	
ゼミ方式	講義と資料の理解	文芸学部	文芸学科	—	
受験番号		氏 名			採 点

人のものに変えたりして、別の作品に I したのである。演劇の世界ではとくにその種の作品を「翻案物」といい、リットンの小説をもとに河竹黙阿弥が書いた『人間万事金世中（にんげんばんじかねのよのなか）』や、ロスタンの『シラノ・ド・ベルジュラック』に基づいて額田六福が書いた『白野弁十郎』などがよく知られている。また川上音二郎一座がシェイクスピアを上演する際、タイトルを原作のまま使っていても、中身は翻案だった。それを批判する形で、坪内逍遙などがより正確な翻訳劇の上演を進め、翻案は下火になっていく。

こういった流れを見ると、やはり、「翻訳のほうが上」「原作を恣意的に改変してしまう翻案は価値が低い」という評価が導かれそうだが、それほど事情は単純ではない。確かに当時の翻案は、もっと忠実な翻訳に慣れたいまの目で見ると、可笑しなものに見えるほどだが、これは当時の日本では、欧米の文物にも人名・地名にもまだなじみのない日本の大衆に必要なことだった。原作の文脈が、翻訳先の文化に存在しない場合、翻訳は極めて困難になり、必ず何らかの翻案的な手法が必要になるのである。その意味ではどんなに原作に忠実な翻訳であっても、部分的には翻案的なストラテジーを含むのが普通である。最近、英語の“I love you.”を **C** 夏目漱石 が「X」が綺麗ですね」とでも訳しておきなさいと学生に言ったとかいう逸話が広まったが——もちろんこれはでたらめであって、漱石がそんなことを言ったという証拠はない——確かに当時の日本の文化には英語のように“I love you.”という文脈は存在しなかったので、別の文脈に置き換える工夫は必要だっただろう。これは翻訳における局所的な翻案とでもいうべきものであり、優れた翻訳家であれば、いまでも皆、必要に迫られて実践しているに違いない。

（沼野充義「まえがき「アダプテーション論的転回」に向けて」、小川公代他編『文学とアダプテーション』春風社、2017年による）

- 問 1 ①～④のカタカナ部分を、漢字に改めなさい。
- 問 2 I には、「A 骨 B 胎」という四字熟語が入るが、A と B に入る漢字をそれぞれ答えなさい。
- 問 3 X に入る語を、次の中から選んで、番号を答えなさい。

1 雨 2 目 3 心 4 月 5 色
- 問 4 《ア》～《エ》に入る語を、それぞれ次の中から選び、番号を答えなさい。

1 いかにも 2 いやでも 3 どうにも 4 なにも
- 問 5 問題文冒頭段落内の波線部「あまり褒められたことではないかもしれないが」という但し書きはなぜ入れられたのか、その理由としてもっとも適切なものを、次の中から選び、番号を答えなさい。

1 芸術として小説のほうが映画よりも価値が高いから。
2 原作が名作でも、映画がそうなるとは限らないから。
3 作品に触れるべき順番を無視してしまっているから。
4 コピーよりも原作のほうの評価が高いとされるから。
- 問 6 傍線 A と B の小説作品の著者を、傍線 C の著者による小説作品を、それぞれ次の中から選んで、番号で答えなさい。

- A 1 スタンダード 2 トルストイ 3 シェイクスピア

B 1 泉鏡花 2 三島由紀夫 3 川端康成

C 1 明暗 2 舞姫 3 浮雲

入試方式	科 目	学 部	学 科	分野・コース
ゼミ方式	講義と資料の理解	文芸学部	文芸学科	—
受験番号	氏 名			採 点

I. 問1

問2

問3

問4

問5

II. 問1

①

②

③

④

問2

A

骨

B

胎

問3

問4

ア

イ

ウ

エ

問5

問6

A

B

C

入試方式	科 目	学 部	学 科	分野・コース
ゼミ方式	ゼミ	文芸学部	文芸学科	—
受験番号	氏 名			採 点

【ディスカッションテーマ】

1. 1限で見た3種類の古典芸能における道成寺伝説のアダプテーションについて、それぞれどのような特徴があったか、あなたの気づいたことや考えたことを述べましょう。
2. 皆さんの知っている映画やアニメから、小説なども含む物語作品にみられるアダプテーションの例を挙げて、それが元の作品をどのように変えているか、その変更がどのような効果を生み出しているか、論じてみましょう。
3. 2であげたアダプテーションには、メディアの特性がどのように生かされているか、論じてみましょう。
4. 2であげたアダプテーションには、時代や文化の価値観、観客など受け手側の世界観がどのように反映されているでしょうか。考えてみましょう。

No. 6

【課題】

[illegible]